







<p>企画名</p>	<p>手賀沼もっと知ろう～大津川流域の水調べと手賀沼船上見学会</p>
<p>実施団体</p>	<p>団体名 手賀沼流域フォーラム松戸実行委員会 問合せ先 中岡 丈恵 TEL: 047-385-8950 Email: naka.hta@kzc.biglobe.ne.jp</p>
<p>目的</p>	<p>松戸市内に手賀沼流域の地域があることを知らせ、そこに流れる河川（排水）を、調べ、汚染と浄化を考える1歩とする。</p>
<p>日時・場所</p>	<p>2015年7月25日9:00 松戸市六実市民センター集合</p>
<p>プログラム・概要・ルート等</p>	<p>9:00 六実の歴史と水調べの説明（松戸市六実市民センター別館） 10:05 マイクロバス乗車・出発 大津川支流と排水溝など8ポイントの観察・水質検査 12:30 昼食（鎌ヶ谷市北部公民館） 13:00 バス乗車・出発 14:30 船上見学（手賀沼公園から乗船）* 船内にて手賀沼の水とヘドロ検査 14:50 手賀沼親水広場 着 手賀沼の生き物調べ環境学習・どんな魚がいるのかな？ 手賀沼水生生物研究会のご協力でご網を入れて魚を取る方法を体験して魚をケースに入れて調べる事を学びました 17:00 六実市民センター到着・解散</p>
<p>参加対象</p>	<p>小学校以上・小学生は保護者同伴</p>
<p>参加人数</p>	<p>一般参加15名（大人10名、小学生3名、中学生1名、大学生1名）会員スタッフ等3名</p>
<div style="display: flex; flex-wrap: wrap;"> <div style="width: 33%; text-align: center;">  <p>●水調べ はじまりは、マンホールの中（五香） ⇒鎌ヶ谷西高校脇水路 ⇒鎌ヶ谷市立第三中学校前合流点水路</p> </div> <div style="width: 33%; text-align: center;">  </div> <div style="width: 33%; text-align: center;">  </div> <div style="width: 33%; text-align: center;">  <p>●手賀沼船上見学 水質検査中</p> </div> <div style="width: 33%; text-align: center;">  <p>●手賀沼生き物調べ かご網を投入 ⇒どんな魚がとれたかな？</p> </div> <div style="width: 33%; text-align: center;">  </div> </div>	
<p>参加者や実施団体の感想</p>	<p>◆初めて参加しましたが、水調べの回数や場所などを知ること、水質がよくわかり満足のものといくものでした。◆今まで川だと思わない水路が川だったことに気がついた。◆大津川で採水すると思っていたが、家庭排水に近い場所だったので勉強になりました。◆普段全く気がつかないような場所（地下）を自分たちが使って汚した水が川へ向かって流れていることがはっきりわかりました。◆松戸や鎌ヶ谷から手賀沼に流入していることを初めて知った。◆知らないこと、発見があって楽しい一日でした。生活排水をもっと気をつけたいと思いました。◆良く計画されていると思いました。高齢の方には日差しが暑くてきつく日傘などあればよいと思いました。</p>

<p>企画名</p>	<p>手賀沼もっと知ろう 学習会「手賀沼にやさしい気持ちで付き合うには」</p>	
<p>実施団体</p>	<p>団体名 手賀沼流域フォーラム松戸実行委員会 問合せ先 中岡 丈恵 TEL: 047-385-8950 Email: naka.hta@kzc.biglobe.ne.jp</p>	
<p>目的</p>	<p>手賀沼を学び何かを得て毎日の生活の中に生かしてほしい。</p>	
<p>日時・場所</p>	<p>2015年8月22日(土) 10:00~12:45・松戸市五香市民センター・ホール</p>	
<p>プログラム・概要・ルート等</p>	<p>①松戸市環境保全課より流域浄化対策と実施状況の報告 ②基調講演 講師：瀧和夫先生（千葉工業大学名誉教授、手賀沼水環境保全協議会専門委員会委員長） 手賀沼を学ぶ～手賀沼をもっと知ろう 1. 手賀沼の概観 2. 社会変化がもたらしたもの 3. 水質の変遷 4. 漁業・農業と生物の多様性 5. 人の健康と水 6. 手賀沼に大切な指標 7. まとめ 初めに紫キャベツ色素による水質の変化や上記の1～7までを数種の画像により専門的な事柄を分かりやすく説明されました。 ③質疑応答 時間が45分もオーバーしてご迷惑をおかけしました。</p>	
<p>参加対象</p>	<p>中学生～大人</p>	
<p>参加人数</p>	<p>一般参加 6名(大人 6名) 会員スタッフ 5名</p>	
		
<p>●松戸市環境保全課より報告</p>	<p>●紫キャベツ色素を用いた水溶液のpH調べ 石けんやレモンの水溶液で検査</p>	
		
<p>●先生お手製の透視度計で水質検査</p>	<p>●講師の瀧和夫先生</p>	<p>●活発な質問がたくさん出ました</p>
<p>参加者や実施団体の感想</p>	<p>◆終了時間が45分延長されたことは、少し無理ではないか。◆初めて聞く内容だったので、興味を持った。系統だったレジメで分かりやすかった。◆少し専門過ぎて、グラフなどの意味が分らなかった。◆専門の方に総合的な話が聞けて学べたことが多かった。◆大津ヶ丘に住んでいます、松戸の小学校の教員です。松戸の六実地区で勤務していた時、下水のことを学びたいと思いいろいろと自分で学びました。今回総合的に学べてとても良かったです。◆とてもわかりやすい説明でした。来年も瀧先生のお話を聞きたいと思っています。</p>	

企画名	大津川に親しもう ～コスモスを見ながら～	
実施団体	団体名 鎌ヶ谷・大津川を清流にする会 問合せ先 尾崎 建夫（代表） TEL: 047-444-0046	
目的	大津川をきれいにするため、市民に呼びかけて川の清掃を行う。	
日時・場所	2015年10月18日（日）9:30～12:00 大津川周辺	
プログラム・概要・ルート等	09:30～ 北部公民館集合 ①挨拶と作業内容の確認 ②参加者の自己紹介（会員、参加者） 10:00～ 大津川周辺の生き物、植物を観察し、白幡橋から母路（ボロ）橋までの間を散策。 ※母路橋の側に、大津川の景観や、会の活動写真等のパネル展示を行う。 10:30～ 清掃作業（母路橋周辺） 11:15～ 反省会、懇談会（参加者の感想） 12:00 終了、解散	
参加対象	どなたでも（小学生以下は保護者同伴）	
参加人数	一般参加 3名（大人2名、子ども1名） 会員スタッフ 8名	
	 	
	本日の流れを説明し、全員で自己紹介。	母路橋付近でパネル展示、近隣住民の方が見学。
	 	
	会特製の引っ掛け棒で、ゴミを楽しく回収。	反省会と懇親会で、参加者と共に楽しく語り合い。
参加者や実施団体の感想	生き物類は、カルガモ4羽、赤とんぼ、カダヤシなどを見ることができ、活動終了後にはアオサギ1羽が飛んできた。 清掃して集めたゴミは、燃えないゴミ類（4袋）、ビン・カン類（1袋）、水鉄砲（1個）、土管（1個）、トイレ換気扇（1個）などが集まりました。 また、散策中の市民の方々30名以上が熱心にパネルを見学していました。	

<p>企画名</p>	<p>竹炭・花炭を焼こう～間伐した竹を使って～</p>
<p>実施団体</p>	<p>団体名 栗野の森の会 問合せ先 代表 小出達雄 TEL: 047-446-3795</p>
<p>目的</p>	<p>森や低湿地に侵食する竹を間伐し、他の木の実などと共に炭にし、自然と触れ合う。</p>
<p>日時・場所</p>	<p>2015年11月8日(日) 9:30～12:00 ・栗野の森 鎌ヶ谷市市制記念公園集合</p>
<p>プログラム・概要・ルート等</p>	<p>森や低湿地に侵食する竹を間伐します。その一部や松ぼっくり、オクラ、モミジバフーなど木の実や葉や花も茶菓子の缶に詰めて焼きます。一斗缶の廃材を使い森の落ち枝を拾って燃料にします。ものによって、できる時間が違うので、煙を見極めるのが大事です。出来上がった炭を、竹かごに赤や白の和紙を敷いた上に飾れば完成です。</p> <p style="text-align: center;">(天候不良のため中止)</p> <div data-bbox="639 869 1046 1171" data-label="Image"> </div> <p style="text-align: center;">完成品 (昨年度の実施風景より)</p>
<p>参加対象</p>	<p>小学生以下は保護者同伴</p>
<p>参加人数</p>	<p>先着 20名</p>
<p>天候不良のため中止となりました。</p>	
<p>参加者や実施団体の感想</p>	

<p>企画名</p>	<p style="text-align: center;">金山落（今井の桜並木）生き物観察会</p>
<p>実施団体</p>	<p>団体名 今井の桜保全プロジェクト 問合せ先 白井市白井コミュニティセンター 電話 047-491-1505 E-mail: mail@shiroi-com10.com</p>
<p>目的</p>	<p>市内を流れる金山落今井地区の生き物を採捕観察し、小学生親子に馴染みの薄い手賀沼に関心を持ってもらうとともに、今井の桜並木の保全が急務であることを知ってもらう。</p>
<p>日時・場所</p>	<p>2015年9月27日（日）9：30～11：30 金山落今井三号橋周辺</p>
<p>プログラム・概要・ルート等</p>	<p>①講師の紹介 柴田佳秀さん（科学ジャーナリスト） ②魚とり開始 ・参加者がかご網（モンドリ）を金山落に仕掛ける ・市内在住の小林三郎さんが、前日から仕掛けて置いた手製の仕掛けを引き揚げる。 ・タモ網を使い、周辺の用水路の魚やエビを採捕する。 ・自分の仕掛けたかご網（モンドリ）を引き揚げる。 ③生き物観察 ・魚リーフレットと見比べながら講師の先生の指導のもと、各自種類ごとに仕分ける。 ・採捕した生き物の観察をし、講師の説明を聞く。</p> <p><u>採捕した生き物</u> ・モツゴ・タモロコ・ヌマチチブ・ドジョウ・アカヒレタビラ・タイリクバラタナゴ ・カダヤシ・ブルーギル・テナガエビ・スジエビ・アメリカザリガニ・マルタニシ ・タイワンシジミ・ウシガエルのオタマジャクシ・ニホンアマガエル</p> <p>④今井の桜並木保全について説明（今井の桜保全プロジェクト）</p>
<p>参加対象</p>	<p>小学生の親子</p>
<p>参加人数</p>	<p>一般参加 21名（大人 8名、子ども 13名） 会員スタッフ 11名</p>
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>用水路で大人も子どもも夢中！</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>小林さんお手製の仕掛け</p> </div> <div style="text-align: center;">  </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="text-align: center;">  <p>金山落に仕掛けたかご網を引き揚げる。獲物は？</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>モツゴとタモロコの見分け方に興味津津！</p> </div> </div>	
<p>参加者や実施団体の感想</p>	<p>小雨まじりの生憎の天気で、キャンセルが多かったのが残念でした。しかし、参加者のみなさんは、そんなお天気は何のその、魚とりに大人も子どもも熱中していました。捕まえた魚などを自分たちで一匹ずつ講師の先生に教えてもらいながら、楽しそうに種類ごとの水槽に移していました。来年は好天になるよう、今から祈っています。</p>

<p>企画名</p>	<p>ぐるっと一周平塚の里</p>
<p>実施団体</p>	<p>団体名 NPO法人しろい環境塾 問合せ先 興津 功 TEL: 047-404-3298 Email: shiroikakyojuku@kce.biglobe.ne.jp ホームページ: http://kankyojuku.sunnyday.jp//</p>
<p>目的</p>	<p>手賀沼等里山自然を保護や寺社文化財等を次世代に引き継ぐための市民の役割を考える。</p>
<p>日時・場所</p>	<p>2015年11月21日(土) 10:15~12:30 白井市平塚地区</p>
<p>プログラム・概要・ルート等</p>	<p>【プログラム概要】 白井市平塚地区では、日本の原風景である里地里山が残されている。その里山が持つ特徴、①谷津田のもつ歴史②南手賀沼の歴史と役割③平塚地区の歴史、文化、民族、風習について、郷土史家の案内でこの地区をそぞろ歩きした。 そうした散策を通して、①里山保全のための市民の活動実績を知る。②里山の自然を次世代に引き継ぐために何をなすべきか、特に市民の役割何かを考える。③寺社、文化財、歴史等を堪能する等の機会とした。</p> <p>【ルート等】 10時15分 延命寺北側ベースキャンプ出発⇒八幡神社・鳥見神社⇒旧平塚分校⇒延命寺⇒瀧田家(国重要文化財)⇒「舟戸」の歴史⇒下手賀沼⇒カンナ街道⇒ベースキャンプ着12時30分</p>
<p>参加対象</p>	<p>一般市民</p>
<p>参加人数</p>	<p>一般参加 13名(大人13名) 会員スタッフ 8名</p>
<div style="display: flex; flex-wrap: wrap;"> <div style="width: 33%; text-align: center;">  <p>延命寺</p> </div> <div style="width: 33%; text-align: center;">  <p>延命寺 如意輪観音</p> </div> <div style="width: 33%; text-align: center;">  <p>国指定重要文化財瀧田家</p> </div> <div style="width: 33%; text-align: center;">  <p>南手賀沼へ行くカンナ街道</p> </div> <div style="width: 33%; text-align: center;">  <p>延命寺観音堂</p> </div> <div style="width: 33%; text-align: center;">  <p>平塚八幡神社</p> </div> </div>	
<p>参加者や実施団体の感想</p>	<p>昨年に引き続き講師は、延命寺檀家で地元の郷土史家を招聘した。応募人数は20名でしたが、当日飛び込みの参加1名で21名での散策となった。参加者は講師の説明に耳を傾け、熱心にメモをとり質問も多く出された。そのため後半のコースはやや足早になってしまったのが残念。終了後、参加者は白井市平塚地区の景観の素晴らしさ、地元農家の努力、谷津の保護・保全の活動に取り組む各種団体の活動に感銘を受けていた。</p>

<p>企画名</p>	<p align="center">水の旅～手賀沼親子魚とり体験、船上観察、 北千葉導水ビジターセンター見学</p>
<p>実施団体</p>	<p>団体名 印西 水と暮らしを守る会 問合せ先 竹内順子 TEL: 090-3907-8355 Email: inzaimizukura@yahoo.co.jp</p>
<p>目的</p>	<p>印西市の小学生親子に、手賀沼の生き物にふれあい、漁師さんとの交流を通じて、沼を身近に感じてもらう。私たちの飲み水に深く関係のある手賀沼を汚さないようにするにはどうしたら良いか考える。自分たちの飲み水がどこからきているのか、車窓から辿り確認する。</p>
<p>日時・場所</p>	<p>2015年7月28日(火) 8:45～15:00 手賀沼、北千葉導水ビジターセンター</p>
<p>プログラム・概要・ルート等</p>	<p>8:45 千葉ニュータウン中央駅北口ロータリー集合 9:00 出発(マイクロバスで移動)⇒車内で自分たちの飲み水、捨て水について学習 9:30 フィッシングセンター(手賀沼漁業協同組合前棧橋)到着 手賀沼魚とり体験 講師 手賀沼漁協の漁師の深山卓さん ①かご網設置(参加者) ②漁師さんによる漁の見学、漁獲物の観察 ③かご網を引き揚げ採取した魚類の観察 11:00 遊覧船に乗り、手賀沼船上観察 手賀沼課職員説明 12:00 親水広場下船、昼食 13:00 北千葉導水ビジターセンター見学 14:00 出発 車窓から見学(第1機場→木下取水場→北総浄水場) 15:00 千葉ニュータウン中央駅北口 解散</p>
<p>参加対象</p>	<p>小学生4年以上の親子</p>
<p>参加人数</p>	<p>一般参加 22名(大人10名、子ども12名) 会員スタッフ 9名</p>
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="164 1216 571 1518"> <p>橋の上から、かご網を投入</p> </div> <div data-bbox="587 1216 994 1518"> <p>漁師さんの獲物のコイやモツゴなどの中に、手賀沼初見参のコウライギギが！</p> </div> <div data-bbox="1010 1216 1417 1518"> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div data-bbox="164 1574 571 1877"> <p>我孫子市手賀沼課職員さんの解説つき</p> </div> <div data-bbox="587 1574 994 1877"> <p>参加者集合写真</p> </div> <div data-bbox="1010 1574 1417 1877"> <p>北千葉導水ビジターセンター見学</p> </div> </div>	
<p>参加者や実施団体の感想</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・今の手賀沼がどうなっているのかがよくわかりました。また、自分はどうすればよいのかを考えるようになりました。(小学6年生) ・手賀沼の知らなかった水質や生態を実際に見て、意外と魚がいることを知ることができました。はじめて手賀沼の遊覧船に乗ることができて楽しかったです。 ・手賀沼の水質の保全の大切さが具体的な説明により理解できた。

<p>企画名</p>	<p style="text-align: center;">亀成川 生きもの観察会</p>
<p>実施団体</p>	<p>団体名 亀成川を愛する会 問合せ先 亀成川を愛する会 事務局 TEL: 080-3594-6267 Email: kamenarilove@yahoo.co.jp ホームページ: http://www.kamenari-love.com/</p>
<p>目的</p>	<p>2011 年に保全再生作業を行った区域に生きものがどのくらい戻ってきているか観察し、亀成川の生物多様性に富んだ貴重な自然を保全する大切さを実感する。</p>
<p>日時・場所</p>	<p>2015 年 8 月 1 日(日)9:30~12:00 亀成川本流と支流の古新田川合流部(保全再生区域)</p>
<p>プログラム・概要・ルート等</p>	<p>集合 亀成川御所橋左岸 9:30 受付開始 受付後は随時活動場所の和田戸第 1 橋へ移動する 9:45 開会の挨拶 (副会長) 講師紹介 萩原富司氏(土浦の自然を守る会)、 諸澤崇裕氏(自然環境研究センター) 依田彦太郎氏(千葉県生物多様性センター生命のにぎわい調査団) 本日の日程、注意事項説明 河川改修工事で川はどう変わったか説明 (萩原講師) 橋の上から 魚とりレクチャー (諸澤講師) 10:00 魚とり開始 親子でサデ網やタモ網を使って魚などを採捕する。 10:50 観察 (講師による説明) 11:20 集合写真撮影 11:30 閉会 各自集合場所へ戻り解散</p>
<p>参加対象</p>	<p>小学生 (親子で) から大人</p>
<p>参加人数</p>	<p>一般参加 36 名 (大人 16 名、子ども 20 名) 会員スタッフ 11 名</p>
<div style="display: flex; justify-content: space-around;">    </div> <p>橋の上から、魚の捕り方を説明してもらって、いざ、川の中へ！</p> <p style="text-align: right;">親子で魚捕りに夢中！</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">    </div> <p>木陰に集まり、獲物を観察。3人の先生から魚・エビ・外来種についてお話を聞きました。</p>	
<p>参加者や実施団体の感想</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・毎年、全国ブラックバス防除市民ネットワークと共催で実施しています。「外来種は悪い生き物ではなく、注意しなければいけない生き物です。どこかで捕まえた生き物やペットショップで買った生き物を飼う時には、必ず最後まで飼育しましょう」と注意喚起しました。 ・当日は、地元ケーブルテレビが取材をしてくれました。

企画名	手賀沼流域里山散策会
実施団体	団体名 印西ウエットランドガイド 問合せ先 阿部 純 TEL: 0476-47-1455 Email: jun-abe-1@msi.biglobe.ne.jp ホームページ: http://www5f.biglobe.ne.jp/~yatudadayori/index.htm
目的	手賀沼流域の弁天川沿い及び江戸期に栄えた旧木下河岸付近を散策し水辺環境を知る機会とする。
日時・場所	2015年10月18日(日) 9:30~15:30
プログラム・概要・ルート等	<ul style="list-style-type: none"> ・木下駅を出発、中央公民館で具化石の解説。弁天川に沿って散策。その後、水辺の文学インフォメーション館、木下貝層訪問。 ・木下万葉公園で昼食 ・午後は、旧木下河岸問屋訪問と利根川土手散策。各所で野鳥や野草、昆虫なども観察する。 <p>●集合 成田線木下駅南口広場 9:30 ⇒ 弁天川(巖島神社) ⇒ 水辺の文学インフォメーション館(訪問) 10:45 ⇒ 国指定天然記念物「木下貝層」見学 11:50 ⇒ 木下万葉公園(昼食) 12:15~13:00 ⇒ 吉岡問屋 13:30~14:20 ⇒ 利根川土手散策 ⇒ まとめ・解散 木下駅北口 15:30</p>
参加対象	子どもから大人までどなたでも
参加人数	一般参加 27名(大人 26名、子ども 1名) 会員スタッフ 8名
<div style="display: flex; flex-wrap: wrap; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center; width: 30%;">  <p>弁天川に架かる水神橋</p> </div> <div style="text-align: center; width: 30%;">  <p>巖島神社の山車</p> </div> <div style="text-align: center; width: 30%;">  <p>水辺の文学館訪問</p> </div> <div style="text-align: center; width: 30%;">  <p>国天然記念物木下貝層見学</p> </div> <div style="text-align: center; width: 30%;">  <p>ナガエツルノゲイトウ</p> </div> <div style="text-align: center; width: 30%;">  <p>旧木下河岸問屋訪問</p> </div> </div>	
参加者や実施団体の感想	<ul style="list-style-type: none"> ・人数も手ごろで散策全体がスムーズに行われて無事終了できたのは良かった。 ・文学館館長や木下問屋の担当者の分かりやすい解説が良かった。 ・六軒巖島神社所蔵の山車を特別見せていただき感激しました。 ・手賀沼フォーラム実行委員会発行のパンフを使い現場で外来生物指定種ナガエツルノゲイトウの解説が出来たのは良かった。